

事業所職員向け 令和4年度 児童発達支援自己評価表

公表: 令和5年3月

事業所名 こども発達支援センター たけのこ園

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		<ul style="list-style-type: none"> その日の利用人数、療育内容等によって、スペースを区切ったり、オープンにして密にならないように工夫している。 スペースには限りがあるため、換気には十分に気を付けている。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		<ul style="list-style-type: none"> 療育内容や登園児の数によって職員数を調整している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 一部、建物に段差などがあり、玄関や外に出る時には注意して見守っている。 写真や絵カードを利用して建物を分かりやすいように工夫している。 ・玄関の段差やパーテーションの開け閉めなど、怪我の原因となる場所もあるので十分に注意を払っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 利用人数や療育内容によってパーテーションを区切ったり広くしている。 ・トイレの数が少ないので、療育の時の流れには工夫しながら行っている。 ・コロナ禍ということで換気や消毒、療育内容にも注意を払っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課や福祉QCを実施し、PDCサイクルに沿って業務改善を行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見や話にはよく耳を傾け、毎年アンケート結果にもとづいて改善に努めている。 ・様々なニーズに対応し改善していけるよう心掛けている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の意見や話にはよく耳を傾けていると思う。 ・今年度は、HPIに公開すると同時に保護者に事業所評価の結果を配布した。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は行っていない。
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人の内部研修、虐待防止研修では数回に分けて少人数で実施され、全員が参加した。 ・県や事業協会のオンライン研修(外部研修)に参加している。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの聞き取りや相談支援員からの聞き取りを行い、子どものニーズを確認しながら行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・入園時には日常生活や児童の行動状況を把握するアセスメントツールを使用している。また遠城寺式発達検査やNCプログラムを用いている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との話し合いの時間を設けて適切な選択が出来るようにしている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的かつ必要に応じ、適宜モニタリングなどを行って支援計画に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・週担当のリーダーが月案(プログラム)を作成し、相談をしながら作成している。内容が単純にならないように努めていきたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが喜んで取り組める課題を考えながら行っている。 ・メンバーに合わせて相応しい活動に参加できるようにしている。 ・固定化しないように常に新しいプログラムをとり入れるよう努めていきたい。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個別と集団に分けて計画を作成し、児童に応じて個別支援計画に組み込んでいる。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティングを実施し1日の流れを確認している。内容が行事だけに止まりやすので、支援内容を常に意識してミーティングを行っていきたい。 	
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はサービス提供時間も長くなり、終業後の清掃や消毒で支援終了後の打ち合わせが抜けることが多かったため、夕の報告で園児の療育に繋がる取り組みをしっかりとやっていきたい。 	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・児童記録やミーティングノート、日誌などを付けて支援に繋げている。 	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援会議を行い、必要に応じて適宜、かつ最長でも半年を超えないような期間でモニタリングを行っている。 	

関連機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・担当者や児童発達管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			・幼稚園や保育園と情報交換を行っている。 ・利用者のニーズや保健師から依頼があった時は、連携した支援を行っているが、定期的には行ってない。情報共有は重要であるので今後も継続していきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	—	・医療的ケア児は現在、在籍していない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	—	・医療的ケア児は現在、在籍していない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・保育園や幼稚園、放課後サービス(Kids)などと児童の療育に関わる情報交換をし、児童の支援に役立っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・希望者に対しては実施している。 ・保護者から依頼があった時は、最終のモニタリングに合わせて、積極的に情報共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・矢板市の「こども部会」に委員として参加し、他施設の職員などと積極的に情報を共有している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	・以前は行っていたがコロナ禍となり実施できていない。今後、児童レベルの交流がどこまで回復するのかは見通しが立たない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			・矢板市の「子ども部会」等に参加し、地域の児童福祉全般に関して意見を交換している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・職員や専門指導講師がモニタリングの際や個別の関わりを通じて、共通理解を深めている。日常の保護者との交流の中で積極的にコミュニケーションをとって共通理解を深めていきたい。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○			・親子通園をしていること自体が家族支援にも繋がるものと思う。コロナ禍の中で研修会なども中断されてきたが、今年度は専門講師の研修会を行った。このようなプログラムを発展して様々な支援プログラムを考えていきたい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約の際に行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			・ガイドラインを保護者に配布して理解を深める取り組みをしている。今後もガイドラインに基づいたねらいや支援内容などを丁寧に説明していきたい。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・特に、個別学習後の時間帯に相談を受ける機会が多い。保護者が話しやすい雰囲気を感じられよう、職員の対応にも気を配っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・保護者会などは組織されていない。昨年度まではコロナ禍ということもあって保護者に関連する行事は少なかったが、今後、研修会や保護者同士の交流など、何が良いか考えていきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・日頃から相談しやすい、話しやすい雰囲気づくりを大切にしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月1回の園だより、年1回の卒業文集を発行、掲載している。また、今年度からは連絡一斉メールを使って連絡体制の充実を図っている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			・個人情報については、その取扱いに日頃から注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・どのようなコミュニケーションのあり方が良いか、考えながら行っている。児童には意思疎通のための絵カードやマーカーなどのコミュニケーションツールを使ったり、保護者の方にもそれぞれに合ったコミュニケーションに配慮している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・毎年、お隣の片岡デイサービスをご利用されている皆さんとの間で、敬老の日やクリスマスに互いに行き来したり、プレゼント交換などをしていたが、コロナ禍ではプレゼント交換だけに留まっている。利用者同士の交流の回復が何時になるかめどが立たない。
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			・今年度、危機管理マニュアルの配布をしたが、新規に入園した家庭への配布が遅れている状況である。毎年、重ねて配布し周知していきたい。また、毎月の避難訓練は予定表に掲載されなかったこともあり、今後は園だよりでお知らせします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・毎月避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			・新規入園の際に児童の記録を確認したり、聞き取りを行っています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・医師の指示書はないが、保護者に確認している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・今後はさらにヒヤリハット事例集を充実して、活用していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・毎年、法人内研修会に参加している。また、セルフチェックシートを用いて自らの行動を顧みて、業務に生かしています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			・今まで親子通園の時は、身体拘束の事例はなかった。身体拘束については4年度から法人で取り組んでおり、適正な対応の在り方を研修している。今後、保護者にも周知情報を提供していきます。

保護者等向け 令和4年度 児童発達支援評価表(公表)

公表:令和 5年 3月

事業所名 たけのこ園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%	0%	0%	・登園人数によって少し狭く感じる時がある。 ・走りまわれる程で十分だと感じます(園庭も)。	土曜・祝日親子通園では人数も多くながりがちです。工夫をしながら活動に支障がないように努めています。 プレールームなど人数に合わせてお部屋の調整をしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	60%	35%	5%	0%	・利用人数、お子様の症状などにより職員さんが少なく大変だと感じる時がある。 ・利用者が多い時は先生が足りないかと思う。 ・とても丁寧に向き合ってくださっていると思います。	今年度は保育園や幼稚園などの併用施設と情報交換をしたりして療育の共有を図ってきました。これからも常に学習し専門性の向上に努めて参ります。
	③	生活空間は分かりやすい環境になっているか。事業所の設備はスロープや手すりの配置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	70%	20%	0%	10%	・スロープなどはあるが、バリアフリー化までにはなっていない。	設備が古くご迷惑をお掛けしています。今年度は手洗いの給湯設備など一部を改善しました。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	90%	10%	0%	0%	・たけのこ園さんはとても清潔感がありその面で丁寧さを感じます。	最新の設備が整っていない部分もあり、ご不便をおかけします。今後も工夫しながら、清潔面に注意しながら行っていきます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・個別療法の際の診断名に対して親はどのように感じているのかヒアリングをしていただき、医療からの目線と親の目線についての把握をしていた事にとても嬉しく感じました。医療からの目線には受け身になってしまう所を、さらに向き合っていたかどうかというのは有難く信頼も感じます。集団の療育もとても丁寧で、準備のスムーズさや先生方の笑顔もとても安心していきます。	個別支援計画ではニーズや要望をしっかりと受け止め、反映されたものが大切と考えています。今後も保護者の方としっかりとコミュニケーションを取り、個別支援計画を作成します。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	95%	5%	0%	0%		利用される児童の課題をしっかりと受け止め、具体的な支援計画に反映してまいります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		常に児童発達支援計画に基づいて、適切な支援を目指します。
	⑧	活動プログラムが固定されないよう工夫されているか	80%	10%	5%	5%		活動プログラムやバリエーションを増やし、年齢や能力に沿ったプログラムを行うよう努めていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	15%	35%	30%	・問いの意味が分からない(たけのこ園での活動中に障害がない子と接する事なのか) ・コロナ禍で仕方ないかと思う。 ・コロナが落ち着いたときに交流できる機会があればと思います。	職員レベルでは保育園や幼稚園との情報共有に努めてきました。コロナが収束したら、様々な活動の機会を復活していきます。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	5%	0%	5%	・子どもが通所し始めた頃なので、よく覚えていない。 ・とても丁寧に説明していただいています。	何事にも丁寧な対応、説明を行うことを努めています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	90%	5%	0%	5%	・ガイドラインの把握を私の方が分かっているだけかもしれません。	常にガイドラインの基本に沿った支援計画を実行していきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラムが行われているか	70%	15%	5%	10%	・保護者向けの相談会や企画があつて嬉しいです。 ・保護者向けに行われた勉強会がとても参考になったので、今後も定期的に行ってほしいと思います。 ・お便り帳なども丁寧に書いています。忙しい中丁寧に書いていただき安心感があります。	様々な要望や相談を受ける場をこれからも大切にしていきたいと思ひます。また保護者研修会を通じて学び、交流できる機会を増やしていきたいと思ひます。

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	95%	5%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノート、勉強ノートにとても詳しく活動の内容を書いてくれるのでありがたいです。読むのも楽しいです。 ・登園した際や、連絡ノートなどで日頃の様子や些細なことも報告して下さり感謝しています。 ・子どもの様子を伝えてくれるだけでなく、「お母さんからは何かありますか？」といつも声掛けいただいております。 ・お便り帳などとても丁寧で驚いています。忙しい中丁寧に書いていただき安心感があります。 	日頃の保護者とのコミュニケーションを大切にします。連絡ノート等も丁寧によりわかりやすいものになるよう努めます。
	⑭	保護者に対して相談や、育児などに関する助言等の支援が行われているか	90%	5%	5%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・先生が子どものことを良く知っていて、相談にのってくれるのがとてもありがたいです。自分の子どもですが先生から聞いて、へー！と思うことがあります。 ・いつでもご相談させていただきたいと思っておりますし、作業療法の際の日常で取り入れられることのお話があり、日常的にアプローチできるんだと！前向きな気持ちになり有難かったです。 	保護者への面談は機会を作り行っていますが、これからもそういった機会を大切に、回数を増やしていきます。
	⑮	保護者同士の連携を支援する上での取り組みが行われているか	30%	30%	20%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士での活動する機会が少ないので、一部の保護者しか知らないと感じている。 ・親子参加のイベントを開催してくれているので、まだ参加したことはないが、参加すればほかの保護者と話す機会はある。 ・保護者の交流の機会があれば欲しいと思います。 ・コロナ禍の前は行われていたと聞いています。 	保護者同士もっと知りあえたら良いと常々感じています。どのような企画や連携が良いか考えていきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	75%	20%	5%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速に対応していただいています。 	相談や申し入れの門戸を常に広く持っていきたいと思えます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%	15%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速に対応していただいています。 	連絡帳を活用したり、相談を受けたりすることがいつでもできるように努めています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	80%	10%	10%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上でだけのご園について詳しい概要などの掲載があると良い。 ・園からのお手紙は毎月とても丁寧で、参加できなかった集まりの際「こんな言葉があった」など共感することがあり、拝読しています。 	今年度は一斉メールを活用し、迅速かつ正確にお知らせが出来ました。今後も様々な情報提供をしていけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	75%	5%	10%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・どのように取り扱われているかを知らない。 	個人の情報に対しては秘守義務ののっつてこれからも対応していきます。
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	85%	0%	0%	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策がしっかりされていて安心です。 	一部マニュアルについては保護者の皆さんに配布させていただきました。これからも機会を見て周知・説明できる機会を持っていきたいと思っています。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	70%	0%	0%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・きっと訓練はされていると思うが、いつ行っているのか分からない。 	訓練日を皆様にお知らせできるよう園だよりに掲載していきます。
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	0%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・普段通っている保育園より楽しみにして、もう少しで卒園だからもう少し行かないよと伝えると泣いてしまいました。先生が大好きみたいです。 ・個別指導の回数を増やしてほしいです。月2回は少ないと思います。 ・毎日楽しく登園しています。 ・おもちゃが充実しているので、自由遊びの時間をとても楽しみにしています。 ・とても楽しみにしています。大好きな先生方と楽しそうに活動する息子の姿を見てうれしく思っています。 ・たけのこさん行くよ！といううなづいて子どもも安心して楽しみな様子です。感謝しています！ 	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	95%	0%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜、祝日も親子通園が単独か選べるようになってほしいです。 ・予定表を見て登園の日を決めているので、予定通りの療育を実行してほしい。 ・通園予定や案内など、Webやメールでのやり取りが出来たらよい。 ・様々な専門分野の支援が受けられると思います。有難いです。 ・大変満足しています。 	予定された療育内容が様々な理由で変更されることもあります。なるべく変更の無いように努めていきます。